

岐阜県の プラスチック

52年度通常総会特集号

1977 6月号



大松理事長を再選 岐阜会館で通常総会開く

岐阜県プラスチック工業組合は5月7日、岐阜市司町の岐阜会館で、第9回通常総会と岐阜県プラスチックデザイン協会の第15回通常総会を開いた。議題は工組が①51年度事業報告、

決算報告②役員改選③組合員賦課金改正④52年度の事業計画、収支予算一など。デザイン協会は①51年度の事業報告と決算報告②52年度事業計画と収支予算一などで、いずれも万場一致で原案どおり決定した。

とくに工組の役員改選では、理事長に大松幸栄氏、理事12氏、監事3氏をそれぞれ再選した。(写真は工組の第9回通常総会)

業界は業界の力で発展

不況の中で開かれた52年度総会

理事長が悪環境脱出対策で指針

当工業組合の52年度通常総会は、大野繁俊副理事長の開会あいさつで始まり、ついで大松幸栄理事長があいさつに立ち、岐阜のプラスチック業界が直面する課題と取り組むため、つぎのように組合員の結束を呼びかけた。

「石油ショックを契機にわが国の経済は低成長となり、プラスチック業界はその余波に巻き込まれてしまった。それいらい不況と原料高、さらには受注減と苦境に追いやられたままである。しかも、香港、台湾、韓国など発展途上国の追い上げが激しく、業界は2重、3重の苦境に追いやられている。

これら発展途上国は、技術も生産能力もあなどれず、しかも、欧米の安い原料供給と安い人件費で生産活動を展開している。いままで日本が発展途上国におそれるのは繊維と合板ぐらいとみられていたが、最近ではプラスチックの成形加工品も加わり、徐々に影響をおよぼしはじめている。

こうしたプラスチック業界を取り巻く悪環境から脱出するには、業界の組織化による活動と企業努力以外には方法がない」。



役員改選では全員が再任さる

続いて林三郎副理事長を議長に選んで議案審議に入り、51年度の事業報告と決算報告を原案どおり承認した。(写真は議案書)

役員改選では理事長に大松幸栄氏、副理事長に大野繁俊、田中弘一、林三郎、武藤昭三各氏、理事に小川関太郎、児玉治、児玉庄一、斎田隆一、高井成雄、納土栄一郎、奥村勝、真鍋義雄各氏、さらに監事には杉山日出雄、花田健次、林光夫各氏をそれぞれ再選した。

9段階にわけた新賦課金制度

このあと議案審議を再開、組合員賦課金改正、52年度の事業計画と収支予算を原案どおり可決した。

組合員賦課金はいままで従業員数によって5段階にわけて徴収していたのを9段階にわける制度。この新賦課金制度によって小規模事業者には負担が少なく、中堅以上の企業は従来よりやや高負担になった。改正案の実施によって、アウトサイダーの組合加入が促進されるものと期待されている。

また、新事業計画は①岐阜県ならびに岐阜県工業技術センター等の関係機関と協力のうえ、講習会、研究会、説明会、展示会、見学会を実施する。また、プラスチック成形、射出成形作業の技能検定試験を岐阜県技能検定協会との委託契約により実施する。さらに岐阜県中小企業

総合指導室が実施する経営指標作成に協力する②毎月6日に月刊紙「岐阜県のプラスチック」を発行し、緊急を要する場合は随時組合員のためになる情報を提供する③各種の調査、研究を行なう④県ならびに政府系金融機関への借入あつせんならびに組合転貸融資（手形割引を含む）を行なう⑤労働保険の事務委託、家庭用品品質表示登録番号申請の代行、その他の代行事務を行なう一などが主な内容。

このあと「第15回岐阜県プラスチックデザイン協会通常総会」も開かれ、事業報告、決算報告と52年度の事業計画、収支予算を原案どおり可決した。

納土、小川両氏が知事表彰

総会の議案審議に先きだって表彰式が行なわれた。被表彰者は東和化成会長の納土一三氏と大栄ライト工業所代表の小川関太郎氏の二人で「多年にわたり岐阜県プラスチック工業組合の理事をつとめ、岐阜県産業の振興発展に貢献した」として県知事表彰を受けたもの。

表彰状の授与には藤井豊岐阜県商工労働部長が出席、会場の拍手の中で両氏の功績がたたえられた。（写真は県知事表彰を受ける納土さん④と小川さん⑤）

カタログ情報センターを新設

日本プラスチック見本市振興会は事務局を東京都中央区銀座2-11-19 国光ビル4階（03 542-3557）へ移転したが、これを機会に「プラスチック・ゴムカタログ情報センター」を新設した。

プラスチックとゴムの見本市である『ジャパンプラス』終了後も数多く寄せられる関連ユーザーや海外バイヤーからの問い合わせに応ずるも



の。この種の情報センターはわが国初めてのものです。カタログや関連情報を一堂に集め、商品別に分類されている。

福井県下でプラ工組が発足

福井県のプラスチック業界は昨年いらい工業組合設立を準備していたが、6月1日午後、福井市大手3丁目の県民会館に関係者を招き「福井県プラスチック工業組合創立総会」を開いた。初代理事長には協坂大三氏（設立発起人代表、FRP工業専務取締役）が選ばれ、こんご①経営、技術に関する研修および研究②情報の収集と会員相互間の連絡③技能者および技術者の養成④品質低下の防止と廉売防止⑤関係官庁との連絡一などの事業と取り組む。

福井県のプラスチック業界は中空成形を主体に圧縮成形、射出成形、発泡成形など約180企業がある。地域的には福井市と周辺に大半の業者が集っている。団体活動は福井県プロモーション工業協同組合（芦野実理事長）のみで、こんご工業組合の設立による全県的な活動が待たれていた。

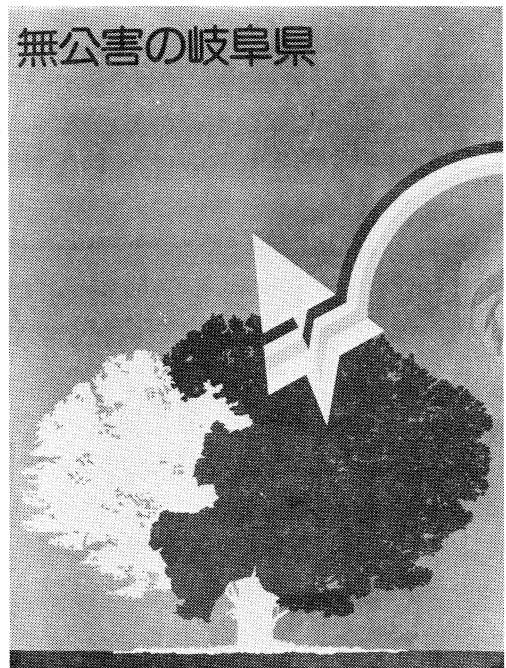
福井工試、廃プラから菓子皿

福井県工業試験場は鯖江市河和田地区で生産されているプラスチック漆器から出る廃プラスチックを活用する研究をすすめていたが、このほど試作に成功した。

この産地で発生する廃プラ（主として不良成

形品）は年間約13トンにのぼるが、従来は焼却処分していたため地元住民から苦情が出ていた。試験場は公害防止とコスト改善をねらって廃プラの再加工を研究、開発したもので、方法は不良成形品を粉碎したあと新しい材料と混合、熱加工し、菓子皿の試作品をつくった。

試作品は新材料でつくった製品と変わらず、強度、衛生試験にも適合することがわかった。



秋元産業株式会社

本社 東京都中央区八重洲5の7
名古屋営業所 名古屋市中村区米屋町2(埼玉ビル9F)
TEL <052> 582-5071

信頼性高い工業材料

注目されるポリアセタール樹脂

最近、自動車や電機、産業機械等の主要部品の素材としてエンジニアリング・プラスチックが急速にクローズアップされてきた。これはエンジニアリング・プラスチックが、バランスのとれた機械的性質を持っているのをはじめ、耐薬品性、耐熱性、耐疲労性にすぐれるなど、工業材料として従来の金属に優るとも劣らない特徴をもっていることによる。(表参照)

なかでも関連産業各界で幅広い実績と評価をえているのがポリアセタール樹脂「ジュラコン(商品名)」で、ナイロン、ポリカーボネート、PBT(ポリブチレンテレフタレート)など数あるエンジニアリング・プラスチックのなかでも信頼性の高い素材として注目されている。

高温下の荷重にも変化しない

ポリアセタール樹脂とは、具体的にはどのような素材なのか。生い立ちは米国セラニーズ社が開発したもので、ホルムアルデヒドの3量体トリオキサンを主原料とする共重合体。セラニーズ社は「セルコン」という商品名で製造・販売しているが、わが国ではセラニーズ社とダイセルの合併によるポリプラスチック社が「ジュ

性 質	単 位	ASTM法	数 値		
			M90	M25	
比 重	—	D 792	1.410		
引張強さ	降 伏 点	kg / cm ²	D 638	620	
	破 壊 点			560	
伸 び 率	降 伏 点	%	D 638	12	
	破 壊 点			60 75	
引張弾性率	kg / cm ²	D 638	28,800		
ポワソン比	—	—	0.35		
圧縮強さ	1 % 変 形	kg / cm ²	D 695	320	
	10 % 変 形			1,100	
曲げ強さ(5%変形)	kg / cm ²	D 790	910		
曲げ弾性率	kg / cm ²	D 790	26,400		
剪断強さ	kg / cm ²	D 732	540		
Izod 衝撃強さ	ノッチ付23℃50%RH	kg · cm / cm	D 256	6.5	7.6
	◇ -40℃			5.4	6.5
	ノッチなし23℃50%RH			114	—
	◇ -40℃			87	—
引張衝撃強さ	23℃	kg · m / cm ²	D 1822	1.50	1.93
動 摩 擦 係 数	対銅・真鍮・アルミ	—	D 1894	0.15	
	対「ジュラコン」	—		0.35	
Tabor 摩 耗	CS-17ホイール (荷重 1,000g)	mg / 1,000 サイクル	D 1044	14	
吸 水 率 23℃	24時間浸漬	%	D 570	0.22	
	平衡、50%RH			0.16	
	平衡、浸漬			0.80	
ロックウェル硬さ	Mスケール	D 785	80	78	
	Rスケール		115	—	

ラコン」という登録商標で販売開始、43年から国内製造している。

塩ビ樹脂を完全再資源化する

大阪市立工業研究所は46年から塩ビ樹脂を完全に再資源化する研究と取り組んでいたが、技術的なメドをつけ、経済性を検討するためパイロットプラントを作って実験を行なう。

研究による塩化ビニル樹脂の再資源化方法は硬質塩ビについては熱分解で純度の高い塩酸を回収し、残渣は下水処理剤や脱臭剤に利用できるイオン交換樹脂にする。

TOSHIBA

東芝機械株式会社

本 社 東京都中央区銀座4丁目2-11

名古屋営業所 名古屋市中村区笹島町1-221-2(豊田ビル3F)

化工機課 TEL <052> 561-8341

◎西日本で団体連携強化高まる◎

このところ西日本ブロックで、府県別のプラスチック業者団体の組織化が進んだことから、西日本プラスチック成形工業協会（城戸剛一郎会長）を中心に団体相互の連携が高まっている。さる3月にはプラスチック業界団体代表者懇談会が開催されるなど、活発な動きを見せている。

最近、誕生した団体は、工業組合では広島、徳島、滋賀県で、さらにこの1日には福井県に誕生している。こうした新発足の団体と既存の奈良、京都、福井（協組）、岡山、兵庫、福岡などの各団体とが協力しあい、プラスチック産業の地位向上をはかろうとするものである。

◎積水が塩ビ管を7-8%値上◎

塩ビ管最大手メーカーである積水化学工業は6月1日出荷分をメドに塩ビ管を平均7~8%値上げする意向を明らかにした。

これは原料の塩ビ樹脂メーカーから要請のあるポリマー（樹脂）の値上げを平均5~6%認めるのに伴う措置。昨年度以降、急激に悪化した塩ビ樹脂、塩ビ管の市況は、こんご回復に向かう見通しである。

◎硬質塩ビ製のサッシを新発売◎

大信工業はカラープラスト社（イタリア）から導入した異形押出成形技術を基本にして、硬質塩化ビニル樹脂製の内窓を開発「プラストサッシ」（商品名）の名で販売開始した。特色は低温時での耐衝性が強く、断熱効果、結露防止にすぐれているという。

なお、同社の内窓は、引き違いの中央部が完全密閉式で、ガラス窓の受口をゴムパッキングで固定して気密性を高めているため、すきま風も木製に比べて3分の1に減少するという。こ

のため硬質塩ビ製の内窓を使用した場合の暖房費は、木製アルミサッシや金属サッシに比べて約2割も節約できるそうだ。

◎FRPの耐蝕懇談会スタート◎

強化プラスチック技術協会は、このほど「耐蝕懇談会」を設置した。懇談会は協会内の耐蝕部会内に設けたもので、耐蝕部会は耐蝕FRPの技術的側面（設計法や成形法、材料、製品基準など）の問題を検討し、各社の技術レベルの向上をはかっていこうとするのに対し、懇談会はこんごの耐蝕FRPの将来を考え、経営・営業的側面での問題を解決、耐蝕FRP業界の健全な発展をめざそうというもの。

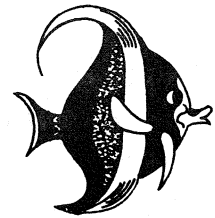
ナット汁は長寿の秘訣

雑学事典

日本一の長寿者は天海大僧正（安土桃山~江戸時代初期）。その長寿レコードは一説に108歳、一説には124歳、さらに一説には134歳とある。

あるとき、大名が長生きの秘訣を天海大僧正にたずねたところ「長生きは心正直、日湯ダラニ時々はご下風あそばさるべく候」と答えた。正直は少食に通じ、日湯は一日一回湯に入れということ。ご下風とはオナラだから、時々はさわやかなオナラをしなさいとの教え。

さわやかなオナラが出れば、腸の調子の良い証拠。その天海大僧正の好物がナット汁だった。すりばちにナットを入れ、味噌汁でときながら作るのが、おいしいナット汁つくりのコツ。





PPは条件付きで利用できる

〈電子レンジにプラスチック容器を使用できますか〉ひところ生活水準を示す言葉として3種の神器という言葉が使われました。時代と共に3種の神器の内容は変わってきましたが、いまならさしずめ冷凍冷蔵庫、電子レンジ、カラービデオといったところ。

この冷凍庫にプラスチック容器で保存しておいた食品を、そのまま電子レンジに入れても大丈夫でしょうか。茶わん蒸しの場合と同じで耐熱性が問題になります。水分を蒸発させ、調理をする電子レンジでは、ポリプロピレン製の容器は条件付きで使えます。

ガラスと同じようにやさしく

〈割れるプラスチックもあります〉ボクシングの試合をテレビで見ていると「あの選手のアゴはガラスみたい。アゴにパンチを食うと危いですね」という解説を聞くことがあります。この場合、ガラスというのは弱くてこわれやすいものの例えに使われています。

いまでは弱いガラスに代わって、プラステッ

クが使われますが、ポリエチレンやポリプロピレンを除けば、総体的に汎用樹脂は衝撃には弱いもの。落としたり、乱暴に扱えば割れることもあります。ビールやコーラのびんと同じようにやさしく扱って下さい。

120度の高温殺菌に耐える

〈バックごと熱湯で温めるカレーやシチューがあります〉このごろバーや飲み屋などで人気のあるおつまみは何でしょうか。それは「ひじき」や「切り干し大根」「おから」など、いわゆるおふくろの味だということです。独身男性だけでなく、中年のお客さんまで、目を細めておふくろの味を楽しんでいるようです。

日本の食生活も、冷蔵庫や電子レンジの普及とともに、欧米なみの合理的なものになってきたようです。

包装に使われている袋は、主として内層がポリオレフィン系フィルム、外層がポリエステルで、その間にアルミ箔がはさまれています。それぞれ欠点を補っていて、120度までの高温



殺菌にも耐えられるようになっていきますので、衛生上の問題はもちろん、ふっとうしたお湯の中に入れても、袋が溶けるようなことはまったくありません。



脚光をあびる 特許ビジネス

特許権があれば企業はだまっけていても利益を手にし、成長するわけではない。特許権が単純に企業に利益をも

たらすというはずがない。特許を利用するという重要な仕事がある。発明→特許→利用→利益というプロセスは、その発明がどんなに素晴らしいものであっても、誰れもが踏まなければならない。

しかも、特許を利用して利益を手にしよとすれば、そこに当然の争いも予想される。企業はお互いに自由競争している以上、他人の利益を徒手傍観しているはずがないわけである。特許侵害事件も発生してくるだろう。ということになれば、それらのすべての取り扱い発明を特許にし、特許を利用して利益を手にするためのビジネスが正面に現われてくる。つまり特許ビジネスである。

特許権は企業戦略の中核手段

わが国でも、最近、経営トップ陣に特許ビジネスの重視、充実の必要性が強く叫ばれはじめている。日本特許協会に加盟している会社数の推移をみても急速に増加している。

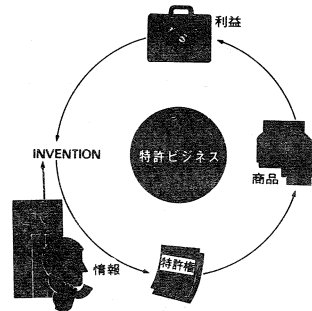
企業において特許ビジネスを担当するセクションといえば、特許部、特許課となるが、企業のこれら担当者数も最近はかなり充実してきている。たとえば三菱重工業の場合は約50人、トヨタで約60人、ソニーが約50人、日立の場合は、本社の特許部と各工場や研究所の特許

部門をすべて含めると約300人になるほどである。

しかし「その特許ビジネスの中味はどうか」というと、必ずしも手離しでは喜べない。企業の目標や戦略、そして技術開発などと有機的に結びつけて、特許ビジネスを正面に打ち出し、特許権を企業戦略の中核的手段に用いるということが弱いのである。

紛争回避は特許の事前調査で

たとえば情報サービスの問題である。特許情報は技術開発にとって、きわめて有効な情報であるが、これが十分に利用されてない。開発が完了し、商品にし、そこで他社との間で紛争が発生してから、特許情報を改めて調査しなおすという事実がある。他社の特許にどうしても接

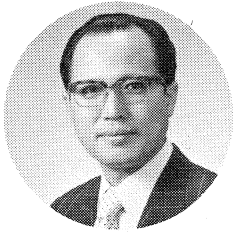


触するとなると、3割近い企業がう回技術の開発を行うという。このケースなどは、はじめに綿密な特許情報調査を行っておけば、十分に避けることができたものであり、情報調査が完全に後手に回っていることになる。

このほかほとんどの企業が、形式的には発明の評価基準を作成してはいるが実際にはまったく評価活動が行なわれていない。また、特許ビジネスマンが企業トップと開発担当者間で情報のパイプ役として活躍していない。さらには取得した自社の特許権を、どのように利用していくかの方針がない場合が多い。

科学技術の無限性

大松 幸栄



人間が生き続ける限り科学技術は無限大に発展すると思う。何故かという科学は人間生活そのものだからである。人間が生棲して何千万年を経た今日でさえ人間の欲するものは科学技術が何億万分の僅かしか充足していない。こんな状況であり、人間は生棲し続ける限り欲求を出して行くと思う。かくすれば科学技術は、それらの解決のための問題と取組んで行くからである。

例えば空を飛ぶ鳥を見て人間はこれを征服することを考え弓矢でこれを殺した。しかし仲々人間では出来ない大空を自由に乱舞する鳥の様に人間はなりたいたいと考えて飛行機を作り出したが、これは人間誰でも自由にとはいかない。飛ぶためには色々な前提条件が必要で、鳥の如く地上のどこからでも飛び上がることは出来ない。人間は鳥の様に何時何処からでも空を自由自在に飛ぶ様になり度いと思っているのである。これらの一つのことを解決するのにもまだ大変な長い年月を要すると思う。

人間が魚の様に水中にエラ呼吸と同じ様な器具を持って遊泳することを人間は望んでいる。沖縄海洋博の夢の島でさえ、海の中に一定のエリア地上と同じ地場を作ることしか出来ない現状であるから、個人が自由に海水中で長時間魚と一緒に生活することは、これからの科学技術が長年月を要して解決せねばならぬ問題である。

いますぐこれから20年間位のことで、しか

も身近な生活改善のことを考えるだけでも公害の自動車問題がある。あれはガソリンを燃やすから起こる問題である。ガソリンを燃やさず電池で走る自動車、そして蓄電池を小型化してやれば自動車も人間の体が入るだけの大きさが宜しい。非常に小型のものとなる。小型でしかも人間がスピード的に長距離走ることが出来れば、高速も含めて道路は現在で充分であり、荷物を運ぶ事は現在の道路の地下、または、二階を走れば良い勘定となる。日本の狭い国土で、道路をいま以上に増す必要もなく、交通規制も簡単となり、それらの費用も少なくて済むのである。

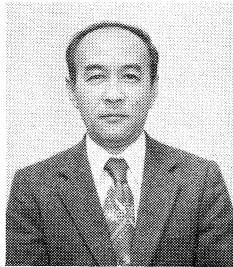
私は科学者ほど純粋な人間はないと思う。それは科学は真理の学問であり、それを追求する人間だからであります。真理の追求に人間的な臭いがあったり、妥協があってはならないと思う。人間の本質、真理は恰侗であり、厳正であるからであります。

新しい発明や理論の確立をした学者の年齢は20歳代から30歳前半であることからこの事が窺われるであります。彼等青年は、若き情熱を学問即ち真理の探求に求めて、全精力を打ち込んでいるからであります。この純粋さが、そして溢れるばかりの若き情熱が世界の人類のために爆発するとき、正に新しい新科学時代を創り出すのであります。

若き科学者達はこの重大で、しかも社会が変化していく新しい道を華々しさを持たないで地道な研究を積み上げて行くこの科学哲理を今こそ打ち立ててもらいたい。世は正しく乱世であるが、しかしこの乱世を救うのは財界や政治家や大学者の老先生方ではなく、正しく名も知られない若い研究者達の脳裡の中にあるのである。世界人類救済に大きく若人の目を開いていただきたいと思うのである。

(岐阜プラスチック工業社長)

家庭用品はすべて自社企画



東和化成 を訪問

組合員の工場拝見第
10回は、理事の納土
栄一郎さんが経営する
東和化成（資本金800
万円、従業員29人）

納土栄一郎社長 を訪問した。工場は岐阜の市街地から少し東にはずれた高山線沿いの約1,000平米。3オンスから35オンスまでの射出成形機12基を備え、家庭日用品を一貫生産している。

創業は古く、昭和23年4月、東和ライト工業所の名でスタート。父親の一三氏が社長で、納土さんは岐阜商業を卒業して間もなくのころ。当時、プラスチックの言葉はまだ使われておらず、主流はベークライトであった。社名のライトはこれがはじまりという。

スタートはベークライト成形

最社の工場は梅林に近い瑞雲町にあり、住宅を改造して手動式の圧縮成形機を何台もそろえ、電気の配線器具やラジオの部品をつくった。昭和30年代に入ると可塑性のプラスチックが登場、同時に射出成形機が登場、他社に先がけて導入した。ベークライトから一歩進んで合成樹脂を扱うようになったわけで、これを契機に東和化成へ社名変更した。

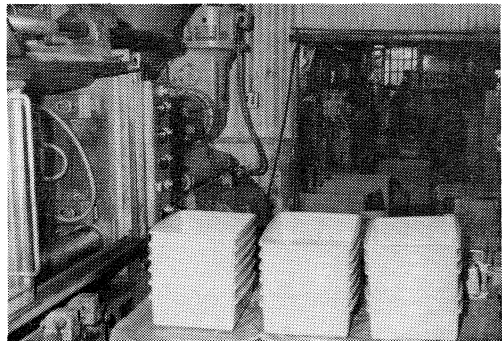
現工場（写真）へ移ったのは昭和38年で、小、中型の射出成形機を順次増強し、トーエイピアノのけん盤からバターケース、しょうゆさしなど量産物の家庭日用品を生産した。その種

類は50種類にのぼる。同社が誇ることは家庭日用品はすべて自社企画で、デザインから販売まで一貫生産していること。こうしたプラスチック成形のキメ手は金型にあることから、新工場建設と同時に金型工場もつくったという。

そして47年には創業の一三氏が会長となり、納土さんは社長に就任した。このほど亡くなった常務の欽逸常務は弟さんで、主として金型部門を担当するエンジニアであったという。

50年に東京営業所を設ける

納土さんが社長のイスを継いだ時は業界の最高潮。しかし、まもなく石油ショックが起き、それに不況、業界の過当競争と悪環境続き。この経営者受難時代に納土さんは「他社にない独創的な良い商品を、いかに安くつくるのが会社存続のカギである」と言い切る。そして「時代



はこんなに低成長、やはり無理な投資はできない。このため企業体質の強化に重点をおいて、不況がいくら長びいても健全な経営ができる体質をつくることです」ともいう。

その表われが昭和50年、東京に営業所を設けて駐在員を配置したこと。販路を整備、東京、名古屋、大阪の3都市に販売拠点をしばったことで、すでに成果は上がっているそうだ。



□総会は無事に終了□

工業組合の第9回通常総会とプラスチックデザイン協会の第15回総会は、本号の1～3ページに詳しく紹介しましたように、無事に終わりました。事務局としては席上で議決された予算および事業計画にそって事務の遂行に努力いたします。

とくに総会では組合員賦課金方法が改正されました。どうか改正の主旨をご理解下さって、賦課金納入にご協力下さい。

□技能検定に16人が申し込む□

前号でもお知らせしたように52年度前期の「技能検定」が始まりました。各業種とも受付期間が終わりましたが、プラスチック業種は合計16人の検定申し込みがありました。昨年度に比べて6人の減少です。

検定の詳細なスケジュールは近く決定しますが、各企業で受検者を激励してやって下さい。

□東海化成で火災事故が起きる□

安八郡安八町森部にある東海化成(津田貞夫社長)は、5月9日、本社工場の製品倉庫で出火事故を起こしました。昨年9月の長良川決壊に続く災難で、紙上からお見舞い申し上げます。

同工場は洗たく機やデジタル時計などのプラ

スチック部品を製造しており、出火したのは製品倉庫第3号棟で、ほかに鉄骨テント張りの倉庫4棟を全焼、2棟を半焼したという。幸い人的にも生産設関係には被害がなく、すぐ翌日から操業開始されました。

□東和化成の納土常務が死去される□

東和化成(岐阜市前一色)の納土欽逸常務は、さる4月27日、慢性腎不全で死去された。同氏は工組理事だった納土一三氏の息子。4月30日、自宅の岐阜市北山団地で行なわれた葬儀、告別式には関係者が多数出席、しめやかに挙行された。

岐阜県のプラスチック 1977 6月号

昭和52年6月5日印刷

昭和52年6月6日発行

発行 岐阜市六条1337(岐阜産業会館内)

電話(0582)72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松 幸栄

編集 岐阜市大黒町3丁目5番地

電話(0582)47-7231

中部パブリシティセンター

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドゥール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン

NOVATEC

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



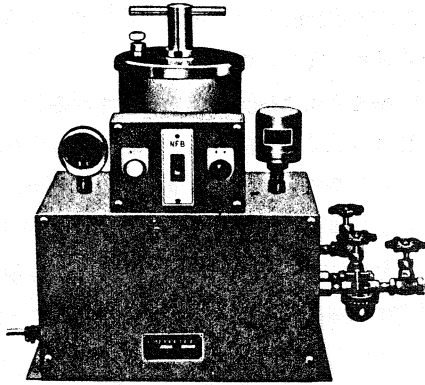
三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) [千100]

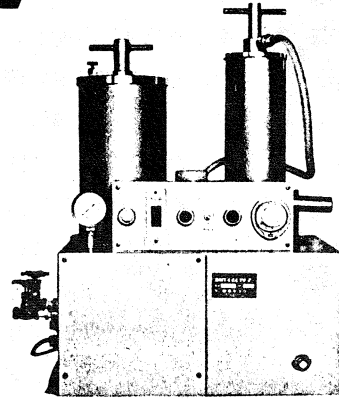
油圧機械・油圧システムのガードマン

GMT オイルクリーナー

特許・実用新案出願中



F-80P



F-180-PHW

オイル代50%削減は楽にできます。

- 濾過機能0.1ミクロン
 - 微小異物や水分を取除く
 - オイルを従来の3-4倍長持ちさせる。
 - 機械の寿命を長持ちさせる。● 安全で年中無休で働く。
 - オイルポンプにも利用出来る。
 - 小型化・軽量化されている。
- *用途別に各種製作致しております。お問合せ下さい。

岐阜キコウ

〒500 岐阜市正法寺町29-1 TEL<0582>71-6312

三井石油化学の New Polymers

FR-P.P 特殊強化ポリプロピレン

FR-P.M.T 特殊強化ポリエステル

アドマ - 接着性ポリオレフィン樹脂

タフマ - 樹脂改質材

T.P.X メチルペンテン樹脂

ビューロン エチレン系軟質樹脂



三井石油化学工業株式会社

名古屋営業所

〒460 名古屋市中区丸の内1丁目17番19号(長銀ビル)

電話 (022) 211-3951 代表

好評 **PLASTAR TM**シリーズ

第二弾

“**S**シリーズ開発”

S-50, S-100, S-150, S-250

より強く, より速く, より便利に

より少ない電力消費 そしてより安く

BSK 東洋機械金属株式会社

本 社 工 場 明石市二見町福里 TEL 07894②2345

名古屋営業所 名古屋市中村区則武1丁目2番1号

(兼重ビル) TEL 052-452-1066

◎岐阜出張所 岐阜市光町一丁目二番地

TEL 0582 ㊿ 4 7 2 2

夜間も23時迄 TEL O.K.

合成樹脂原材料及び機械

日清紡績株式会社代理店
三菱モンサント化成株式会社代理店
ダイセル株式会社代理店
松下電工株式会社代理店
三菱レイヨン株式会社代理店
日本合成化工株式会社代理店
三菱瓦斯化学株式会社代理店
東芝ケミカル株式会社代理店
其他著名メーカー特約販売



甲子産業株式会社名古屋支店

名古屋市昭和区白金1丁目4番13号

電話 (052) 882-0631 (代表)

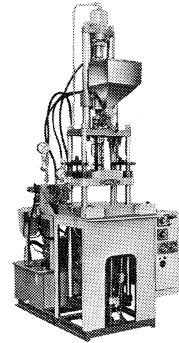
さんじょうの射出成形機!!

精密工業部品、インサート成形に特に適した機械と定評を頂いております。

射出量 5グラム (1/2オンス) より600グラム(20オンス)までの各機種を製作いたしておりますので、用途に合わせてご用命下さい。

— 営業品目 —

- 熱可塑性樹脂及び熱硬化性樹脂、ゴム用射出成形機
- ロストワックス用ワックス成形機、ワックス溶融装置、保温装置
- 液状原料用射出成形機、注入機、混合脱泡機
- セラミック用射出成形機
- 当社射出成形機用金型
- その他関連装置



●カタログご希望の方は紙名ご記入の上お申込み下さい。
 ——成形機・金型・関連装置を社内一貫生産している専門メーカー——

株式会社 山城精機製作所

本社	東京都板橋区弥生町32番地	TEL(03)	972-0561(代)
業務部・工場	埼玉県川口市中青木2丁目18-21	TEL(0482)	51-6156(代)
名古屋営業所	名古屋市北区楠町味鋳政所28番地	TEL(052)	901-5861番
大阪営業所	TEL(06) 443-3771(代)	八王子出張所	TEL(0426) 51-7144番
九州営業所	TEL(092) 571-2740番	小倉出張所	TEL(093) 471-1079番
前橋営業所	TEL(0272) 52-0733番	城南出張所	TEL(03) 776-2254番
広島出張所	TEL(0822) 32-2785番	沼津出張所	TEL(0559) 22-9610番

日精はお応えします。

コストダウン・品質の向上・省資源の成形に…

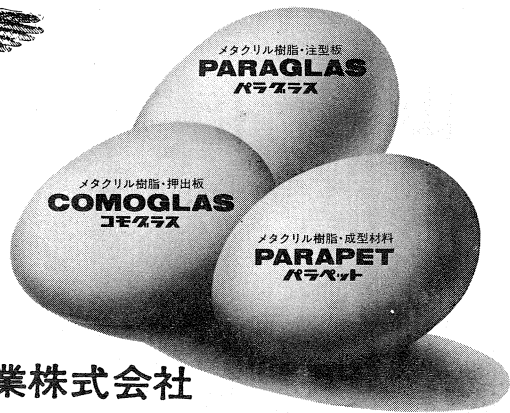
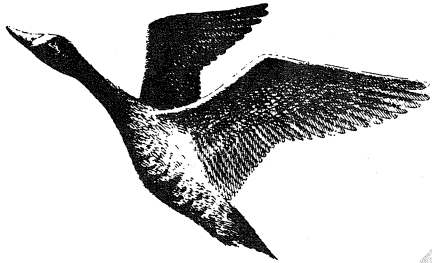
コストダウン・品質の向上・省資源がますます要求される今日。より高度な技術力、柔軟な開発姿勢で対処していかなければなりません。日精は豊かな技術力と実績とによって、モルダのあらゆるご要望にお応えしています。付加価値の高い成形は、日精の成形機こそが、お役に立つこととお約束します。

NISSEI 1歩進んだ射出成形機をおとどける
日精樹脂工業株式会社

本社・工場 長野県坂城町 ☎(02688)2-3000(大代)〒389-06 名古屋営業所 ☎(052)732-0261(代)
 岐阜出張所 岐阜市西部4962-1(茜ビル) ☎(0582)72-5952

創造へのはばたき。

あらゆる可能性を語りかけるすばらしい素材



メタクリル樹脂・注型材
PARAGLAS
パラグラス

メタクリル樹脂・押出板
COMOGLAS
コモグラス

メタクリル樹脂・成型材料
PARAPET
パラペット



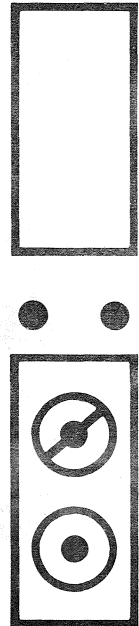
協和ガス化学工業株式会社

本社／東京都中央区日本橋3-8-2 新日本橋ビル ☎(03) 271-3001
名古屋営業所／名古屋市中区錦3-11-23 三栄ビル ☎(052)951-6396

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100



日本合成ゴム株式会社 本社／東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店／TEL(052)571-1231

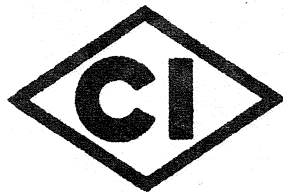
染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)

名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

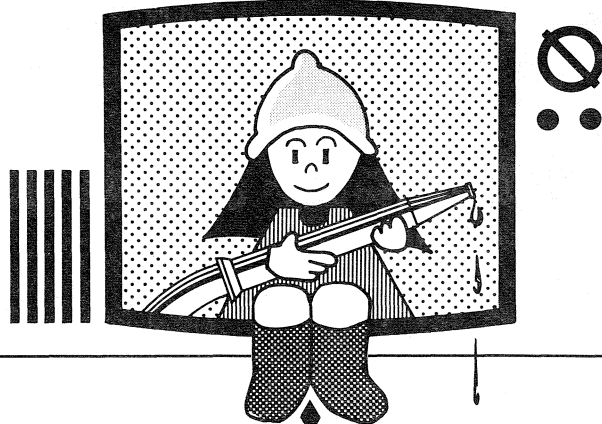


伊藤忠商事株式会社

名古屋支社 化学物産部合成樹脂課

名古屋市中村区笹島町1丁目223番地 (名鉄バスターミナルビル)
電話 名古屋 (052) 583-(2481~2486)

自己消火性のタフレックス®VBは UL規格認定の難燃性樹脂です。



燃えにくい、安全なプラスチック。

タフレックス®VBは、すぐれた自己消火性とバランスのとれた物性を兼ねそなえた難燃性樹脂です。

三菱モンザント化成株式会社

本社・東京都千代田区丸の内2-5-2 〒100 三菱ビル 東京 03(283)4495
名古屋支店・愛知県名古屋市中村区広井町3-88
(大名古屋ビル) 〒450 ☎(052)561-9711(代表)

UL規格[94V-0(t=1/16")]認定

タフレックス®VB

File No. E-49095

出光の石油化学製品——



◎取扱品目

- ポリスチレン
- 高圧ポリエチレン
- 中低圧ポリエチレン
- ポリプロピレン
- ABS樹脂
- 不飽和ポリエステル
- カルブ®
- ポリカーボネート

出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111

東京営業所 東京都中央区日本橋1-7-17(日本橋東海ビル) 〒103 ☎ 03-272-8331

名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル) 〒460 ☎052-231-8611

大阪営業所 大阪市北区小松原町27(富国生命ビル) 〒530 ☎ 06-312-8841

福岡営業所 福岡市中央区大名2-8-26 〒810 ☎092-721-6617



生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂/板状品

アクリライト®

メタクリル樹脂/射出成形材料

アクリベツト®

ABS樹脂

ダイヤベツト® ABS

三菱レイヨン

東京(272)4321/大阪(202)2241/名古屋(561)6711

信越P.V.C.

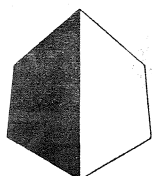
塩ビは信越……と評価されている理由

●信越化学は系列の日信化学と合わせ、量・質ともにトップメーカーです。

原料から一貫生産を行ない、常に新タイプの開発にとりこんでいます。応用面の研究も充実しています。

●グループの一翼である信越ポリマーを通じて需要家のニーズを品質に生かします。

●工場の1つに、130M'の大型重合器を備えコンピューター操作による最新鋭工場を有しています。



Shinetsu

信越化学

本社 東京都千代田区大手町2-6-1 電話(03)242-1211(大代表)

名古屋支店 名古屋市中村区広小路西通3- (新名古屋ビル)

電話代表 581-6511

皆様に技術と信頼で奉仕する

プラスチック機械の総合メーカー

 (株)日本製鋼所

日鋼射出成形機を始め
あらゆるプラスチック
加工機械について御相
談下さい。

(株)日本製鋼所 名古屋営業所

名古屋市東区布池町32 TEL (935)9471・(935)9481(日鋼サービス)

〈総代理店〉

三井物産(株)名古屋支店(機械部) 名古屋市中村区笹島町豊田ビル TEL 584-2340

〈代理店〉

大和プラスチック機械(株)名古屋営業所 名古屋市中村区則武町2-7(ノリタケビル) TEL 452-4021

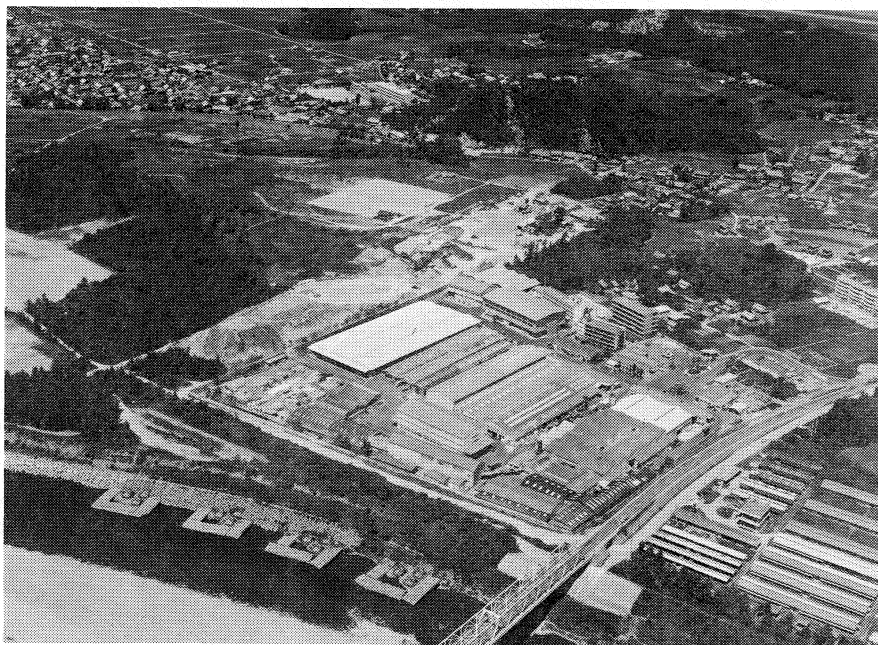
柏木実業株式会社名古屋営業所 名古屋市東区高岳町1-11(司ビル) TEL 931-6044

日鋼商事(株)名古屋営業所 名古屋市東区布池町32 TEL 935-9361

すぐれた品質と広範囲なシェアをもつ!!



リスのプラスチック



非常に多くの適用範囲でしかも経済的に使用できる商品にはない。リスマークは岐阜プラスチック工業(株)が成形しているプラスチック製品につけられたブランドネームです。全国における販売シェアは常にトップクラスにランクされています。

家庭用品から大形コンテナまで、そのすぐれた品質・機能・デザインは全国の市場で高く評価されています。

岐阜プラスチック工業株式会社

本 社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支 店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮